	育成を目指す資質・能力	児童・生徒の実態を踏まえた課題	資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫
国語	・話の意図を捉え、相手の意見と自分の意見を	・話の内容を正確に聞き取ること。	・相手の話を最後まで聞き、質問や意見は話題に沿ってい
	比較しながら自分の考えをまとめる力。	・話したり、聞いたりする活動を通して、自分の考	るかを議題や話題を板書したり意見を対返したりして常
		えを深めること。	に意識させる。
	・根拠を明確にし、相手を意識して自分の考えが伝わる	・段落や文章構成を意識して書くこと。	・形態を工夫した話し合い・伝え合いの場を多く設ける。
	ように話したり書いたりする力。	・自分の考えとそれを支える事例との関係を明確	・様々な作品に触れる中で、段落相互の関係から文章構成
		にして書くこと。	を確認する。また、自分が書く文章においても、「初
			め・中・終わり」を段落につけ、常に意識させる。
	・数値を正しく読み取り、式に表したり関係を捉えたり	・小数のしくみを理解すること	・小数のしくみを理解させるために図や数直線、位取り表
	する力。	・数直線を使って小数や分数、比例の関係を読み取	などを活用する。
		ること。	・数量の関係を数直線で表す機会を多くする。また、表し
算数			たものを感覚的に理解させるために、言葉で説明し合う
数			場面を設定する。
	・図形の性質を理解し、その性質を基に作図したり計算	・図形の性質を理解し、考えを広げること。	・図形の学習の際には、既習の図形についても性質を確認
	したりする力。	・図形を正確に書くこと。	する。また、理解した性質は「どのような場面で」「ど
			のように使えるか」と考える場面を設定する。
	・自然の事象を自らの生活などに結び付けて考えたり	・視点をもち、日常生活の事象と結び付けて考える	・児童の実体験に基づいた活動を主軸に理科の視点をもっ
理科	活用したりする力。	こと。	て考えられるような導入を行う。
	・観察実験結果と考察を結び付ける力。	・予想したことをもとに観察・実験を粘り強く行	・日常生活の中で、様々な自然の事象に触れ視野を広げる。
''		い、結果から自分の考えをもつこと。	・児童の考えた予想や実験方法を大切に扱い、児童の考え
			に寄り添いながら学習を進める。
社会	・学習内容と自分の生活を結び付け、社会的な見方・考	・既習の学習や社会問題を自分の生活と関連付け	・常に社会事象に目を向けさせ、学習課題と日常生活の関
	え方を働かせて学習を進めていく力。	て考えること。	連に着目して学習活動を展開する。
会	・必要に合わせて資料を選択する力。	・必要な情報を得るために資料を正しく読むこと。	・資料から読み取れること、読み取ったことから考えられ
			ることを話し合う機会を多く設ける。